

▼ホーリット錠 [内]<202503 販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】オキシベルチン oxypertine 【分類】統合失調症治療剤

【単位】▼20mg・▼40mg/錠

【常用量】初期量40～60mg/日，漸次増量して80～240mg/日「最大300mg/日」

【用法】1日2～3回

【透析患者への投与方法】データがなく不明 (5)

【保存期CKD患者への投与方法】データがなく不明 (5)

【特徴】脳内生体アミン類似の抗精神病薬で、自発性減退、感情鈍麻等の情動表出障害を改善し、疎通性、対人接触、感情表出を高める。

【主な副作用・毒性】悪性症候群、麻痺性イレウス、血球減少、血栓症、起立性低血圧、血圧降下、血圧上昇、心悸亢進、肝障害、手指振戦、アカシジア、筋強剛、眼球挙上、不眠、不安・焦燥、発疹、消化器症状、眠気、鼻閉など。

【F】資料なし (1)

【tmax】3～5hr (1)

【代謝】フェニル基のバラ位水酸化体に代謝 [ウサギ] (1)

【排泄】尿中回収率78% [ラット] (1) 【CL】資料なし (1)

【t1/2】

【蛋白結合率】資料なし (1)

【Vd】資料なし (1)

【MW】379.50

【透析性】資料なし (1)

【OW係数】資料なし (1)

【相互作用】MAO阻害剤と併用注意 (1)

【更新日】20240410

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。